

カトリック葛西教会 Kasai Catholic Church
 年間第 17 主日 17th Sunday in ordinary time
 求めなさい。そうすれば、与えられる (ルカ 11・9)
Ask, and it will be given to you (Lk 11・9)

〒134-0083 江戸川区中葛西 1-10-15
 1-10-15 Naka-Kasai, Edogawa-ku, Tokyo
 Tel. 03-3689-0014 Fax. 03-5696-4449
<http://kasaicc.net/>



主日のミサ
 土曜日 Sat. 7:00pm (日本語)
 日曜日 Sun. 10:00am (日本語) & 4:00pm (English)



地区部会開催のお知らせ

7月31日(日)10時ミサ後に地区部会を開きます。
 地区委員の方はお集まりください。(地区部)

教会学校キャンプ

今年の教会学校のキャンプは
 日程：8月5日(金)～7日(日)
 対象：小学校1年生～6年生
 サブリーダーとしての中高校生
 場所：御岳山荘
 参加費：10,000円
 多くのお子さんの参加をお持ちしています。

聖書勉強会

聖書勉強会を毎月第4日曜日のミサ後11:30より小聖堂で行います。たくさんの方の参加をお持ちしています。(宣教部：シスター植木)

献堂50周年記念事業第4期献金報告

2016年第4期報告(6月末現在)
 申込者数：110名(目標：200名)
 献金合計：2,223,554円(目標：3,000,000円)1期からの合計は10,429,817円です。今後とも皆様のご協力を宜しくお願い致します。ご質問などありましたら本橋俊和・佐藤隆一にお聞きください。

50周年ロザリオの祈りの報告(2016年分)

6月は8名245環です。累計で56名994環です。今年は3,000環が目標です。よろしくお祈り致します。(50周年委員会)

Kasai Church 50th Anniv. Preparation Committee

Contribution for church's 50th Anniversary totals **10,429,817** yen. Thank you for your understanding and continued support and prayer.

Catechism for Graders & Parents

Every Sunday from 3:00pm, Catechism for elementary graders is taught, Interested applicants, please register to Fr. Jess

ウルスラ修道会でのミサ

これからの予定は、9月15日(木)、10月20日(木)、11月17日(木)です。おいしいランチと祈りのひと時をご一緒に。皆様ご参加下さい。

共同祈願の祈り

神はわたしたちの願いを、
 かなえてくださる。

その他今後の予定

07月24日(日) 年間第17主日
07月31日(日) 年間第18主日
08月07日(日) 年間第19主日
08月14日(日) 年間第20主日
08月15日(月) 聖母被昇天祭 10:00時

今週の掃除は7月30日(土)
青年部です。皆様ご参加ください。
This Week's Church Cleaning Duty
July 30th Saturday
Youth Group

掃除当番の方々へ：トマスホールの椅子は、体の不自由な方が通れるように聖堂との境からタイル2枚分(約60cm)あけて並べて下さい。

献堂50周年記念事業準備
葛西教会は2019年に松江教会から数えて50年を迎えます。老朽化した建物の内装・配管・照明・音響などさまざまな課題を踏まえ、心を一つにして準備作業を行いたいと思います。ご協力をお願い致します。



『年間第17主日』C年

今日の福音 ルカによる福音 (11:1-13)

イエスはある所で祈っておられた。祈りが終わると、弟子の一人がイエスに、「主よ、ヨハネが弟子たちに教えたように、わたしたちにも祈りを教えてください」と言った。そこで、イエスは言われた。「祈るときには、こう言いなさい。

『父よ、御名が崇められますように。御国が来ますように。

わたしたちに**必要な糧**を毎日与えてください。

わたしたちの罪を赦してください、わたしたちも自分に負い目のある人を皆赦しますから。わたしたちを**誘惑に遭わせない**でください。』

また、弟子たちに言われた。「あなたがたのうちのだれかに友達がいる、真夜中にその人のところに行き、次のように言ったとしよう。『友よ、パンを三つ貸してください。旅行中の友達がわたしのところに立ち寄ったが、何も出すものがないのです。』すると、その人は家の中から答えるにちがいない。『面倒をかけないでください。もう戸は閉めたし、子供たちはわたしのそばで寝ています。起きてあなたに何かをあげるわけにはいきません。』

しかし、言うておく。その人は、友達だからということでは起きて何か与えるようなことはなくても、しつように頼めば、起きて来て必要なものは何でも与えるであろう。そこで、わたしは言うておく。**求めなさい**。そうすれば、与えられる。探しなさい。そうすれば、見つかる。門をたたきなさい。そうすれば、開かれる。だれでも、求める者は受け、探す者は見つけ、門をたたく者には開かれる。あなたがたの中に、魚を欲しが
る子供に、魚の代わりに蛇を与える父親がいるだろうか。また、卵を欲しが
るのに、さそりを与える父親が
いるだろうか。このように、あなたがたは悪い者でありながらも、自分の子供には良い物を与えることを知
っている。まして天の父は求める者に**聖霊**を与えてくださる。」

聖書新共同訳より引用

A Reading from the Holy Gospel according to Luke (11 : 1-13)

Children speaking to their Father

Once Jesus was in a certain place praying, and when he had finished, one of the disciples said, “Lord, teach us to pray, just as John taught his disciples.” He said to them, “Say this when you pray:

‘Father, may your name be held holy, your kingdom come; give us each day our daily bread, and forgive us our sins, for we ourselves forgive each one who is in debt to us. And do not put us to the test.’”

He also said to them, “Suppose one of you has a friend and goes to him in the middle of the night to say, ‘My friend, lend me three loaves because a friend of mine on his travels has just arrived at my house and I have nothing to offer him’ and the man answers from inside the house, ‘Do not bother me. The door is bolted now, and my children and I are in bed; I cannot get up to give it to you.’ I tell you, if the man does not get up and give it to him for friendship’s sake, persistence will be enough to make him get up and give his friend all he wants.

“So I say to you: ask, and it will be given to you; search, and you will find; knock, and the door will be opened to you. For the one who asks always receives; the one who searches always finds; the one who knocks will always have the door opened to him. What father among you would hand his son a stone when he asked for bread? Or hand him a scorpion if he asked for an egg? If you then, who are evil, know how to give your children what is good, how much more will the heavenly Father give the Holy Spirit to those who ask him!”

This is the gospel of the Lord.

いつくしみの特別聖年のための祈り

主イエス・キリスト、

あなたは、わたしたちが天の御父のようにいつくしみ深い者となるよう教え、

あなたを見る者は御父を見る、と仰せになりました。

み顔を示してくださればわたしたちは救われます。あなたの愛に満ちたまなごしによって、

ザアカイとマタイは富への執着から解き放たれ、姦通の女とマグダラのマリアは、

この世のものだけに幸せを求めることから解放されました。

ペトロはあなたを裏切った後に涙を流し、悔い改めた盗人^{ぬすびと}には樂園が約束されました。

あなたはサマリアの女に、「もしあなたが神のたまものを知っていたなら」と語られました。

このことばを、わたしたち一人ひとりに向けられたことばとして聞かせてください。

あなたは、目に見えない御父の、目に見えるみ顔です。

何よりもゆるしといつくしみによって、自らの力を示される神のみ顔です。

教会がこの世において、復活し栄光に満ちておられる主のみ顔となりますように。

あなたは、ご自分に仕える者が弱さを身にまとい、無知と過ちの闇の中を歩む人々を、

心から思いやることができるようお望みになりました。

これら仕える者に出会うすべての人が、神から必要とされ、愛され、ゆるされていると感ずることができるよう。あなたの霊を送り、わたしたち一人ひとりに油を注ぎ、聖なるものとしてください。神のいつくしみの聖なる年が、主の恵みに満ちた一年となり、

あなたの教会が新たな熱意をもって、貧しい人により知らせをもたらし、捕らわれ、抑圧されている人に解放を、目の見えない人に視力の回復を告げることができるよう。

この祈りを、いつくしみの母であるマリアの取り次ぎによって、

御父と聖霊とともに世々に生き、治めておられるあなたにおさげいたします。

アーメ

ン。

いつくしみの特別聖年を過ごすために

免償（注1）をいただく為に例えば次のような清めと償いの行いが勧められています。

- 1) 指定された聖堂を訪問（注2）して所定のお祈りをし（教皇による特別聖年の祈り）、信仰宣言を唱える。
- 2) 司祭からゆるしの秘跡を受けまた聖体拝領する。
- 3) 聖書を通して神の慈しみを深く黙想する。
- 4) 神のいつくしみになつた行いを実行する。

注1：「免償」とは教会が定めた条件のもとに償いの効果をもたらす罰を免除することです。

注2：指定聖堂は東京カテドラル聖マリア聖堂、築地教会、神田教会、麹町教会、八王子教会、西千葉教会。（東京教区の歴史を振り返っていただきたいという思いから